

【開催報告】

令和元年度「田んぼの学校」指導者養成研修 in 静岡



撮影場所：菊川市倉沢の棚田「せんがまち」

撮影日：令和元年7月12日（金）

令和元年7月12日（金）～13日（土）、「田んぼの学校」指導者養成研修 in 静岡を開催しました。多面的機能支払活動団体の方やふるさと水と土指導員の方、県職員・県土連職員の方など、総勢19名が参加されました。

今回の研修は、NPO法人せんがまち棚田倶楽部と菊川市の協力の下、世界農業遺産に認定された「静岡の茶草場農法」に隣接する倉沢の棚田「せんがまち」（静岡県菊川市）にて開催し、美しい棚田を保全するための取組についてや、協力体制、「せんがまち」で実施している開催プログラムなどを題材に、「田んぼの学校」の企画運営に必要な知識や視点について学習しました。

研修2日目に実施した体験学習「いきもの教室」では、活動の協力メンバーである静岡大学棚田研究会と一緒にフィールドにて生きものを採捕し、せんがまちの生態系の豊かさを実感しました。

参加者たちからは、「地元の方々の熱意が心に残った」や「実際に棚田を見られたり、生きもの調査を実施できたことは、とても貴重な体験だった」などの感想が寄せられました。



せんがまち作成 絵本の紹介



アイスブレイク（人間日本地図）



棚田散策でフィールドを知る



田んぼアート鑑賞



生きもの教室（ネイチャーゲーム）



生きもの教室（生きもの採捕）